

◎ 展開する事業群(1-1-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり		
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援		
基本施策分野	①	母子の健やかな心と身体の育成支援		
事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
妊婦・産期の母子保健事業の推進	○母子健康手帳の交付	こども福祉	H22～26	妊娠届 607 (11週以内の届け出 570 93.9%) 転入55 母子手帳613(双胎・再交付) 基本健診14回分、諸検査の費用を助成 助成総額:44,810,478円
	○妊婦健康診査費助成事業	こども福祉		184件 助成総額 581,440円
	○妊婦歯科健康診査費助成事業	こども福祉		
	○不妊治療費助成事業 (健康保険適用分、特定不妊治療) (再掲2-(1)-⑦)	こども福祉		不妊治療保険適応分(市助成分) のべ86人 特定不妊治療(京都府助成分) のべ30人
	○パパママセミナー (再掲1-(1)-③、1-(2)-①、1-(3)-③)	こども福祉		実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人
	○産後ホームヘルパー派遣事業	こども福祉		実人数 10人 のべ派遣時間 196.5時間
乳幼児期の健康診査事業の推進	○3か月児健康診査 (再掲2-(3)-②)	こども福祉	H22～26	年24回 対象児:558人 受診者:555人 受診率:99.5%
	○1歳6か月児健康診査 (再掲2-(3)-②)	こども福祉		年12回 対象児:623人 受診者:583人 受診率:93.9%
	○3歳6か月児健康診査 (再掲2-(3)-②)	こども福祉		年12回 対象児:704人 受診者:609人 受診率:86.9%
乳幼児期の相談事業の推進	○10か月児発達相談 (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉	H22～26	年12回 対象児:537人 受診者:513人 受診率:95.5%
	○2歳児発達相談 (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		年12回 対象児:673人 受診者:590人 受診率:87.7%
	○乳幼児相談・赤ちゃんサロン (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		年12回 乳幼児 871人 妊婦0人
	○発達相談指導員による発達相談 (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(2)-②、2-(3)-②)	こども福祉		実88人(のべ106人)幼稚園9園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業を開始 公立3保育所91人実施
	○転入時アンケート (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	こども福祉		転入者346人中 290人回収(83.8%)
	○産産婦訪問	こども福祉		妊婦9人 産婦495人(のべ496人)
乳幼児期の訪問指導の推進	○こんには赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	こども福祉	H22～26	対象児:560人 受診者:522人 受診率:93.2%
	○養育支援訪問事業 (再掲2-(3)-③)	こども福祉		42件
	○乳幼児訪問	こども福祉		乳児479人(のべ482人) 幼児33人(のべ34人) 新生児 6人 未熟児5人(のべ6人)
	○障がいのある児童の訪問 (再掲2-(2)-②)	こども福祉		34件
	○予防疫接種事業	こども福祉		
感染症予防対策の充実	○感染症に係る危機管理	安心まちづくり室	H22～26	危機管理体制を備えているが、大規模災害と同様の新型インフルエンザなどの感染症が地域的に流行していないため会議等は実施していない。
	○感染症に係る情報提供	健康衛生		・「新型インフルエンザ」予防接種費の助成。また、予防啓発、接種の情報をホームページ・広報・チラシに掲載した。 ・HIV検査週間、エイズ月間に啓発ポスターを庁舎に掲示及びホームページに掲載。また、パンフレットを成人式で配布。 ・ハネ生病に係るグラフィックを窓口を設置。
	○感染症予防事業 (肝炎ウイルス検査、結核住民検査)	健康衛生		・検査の情報を各戸配布・市のホームページ・広報に掲載した。精密検査対象者には、受診勧奨を行い、経過を記録した。 ・肝炎ウイルス検査については40歳に受診票を送付し受診機会の提供を行った。
	○京田辺市健康づくり推進協議会設置要綱に計画策定を位置づけ、全体構成や基礎調査内容について協議を行った。また、団体ヒアリングや市民アンケートを実施し、「京田辺市健康に関する意識調査結果報告書」を作成した。(協議会3回開催、ワーキング部会4回開催)	健康衛生		
絵本にふれる機会の充実	○おはなし会 (おはなしや絵本の読み聞かせ等の体験を通じて本に親しむ) ○ふれあい絵本スタート事業	社会教育	H22～26	中央館 61回・1,176人 北部分室 57回・649人 中部分室 27回・470人 こんには赤ちゃん事業にて、絵本の配布 560冊
リフレッシュのための事業促進	○一時保育事業 (再掲1-(3)-①、1-(3)-②) ○ファミリー・サポート・センター事業 (再掲1-(3)-①)	こども福祉		H22～26
健康情報システムの充実	○「健康手帳」の配布 ○母子健康管理システム	こども福祉	H22～26	946冊 ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種開始に伴う予防接種システム変更 母子健康管理システム定期保守
★1 子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(★)	○子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(★) (再掲1-(2)-②、3-(2)-③) ○市民への応急手当の普及 (再掲1-(2)-②)	こども福祉 消防署		H22～26